

第2回

ヒューマンサービス学会学術集会報告

テーマ：予測不可能な時代において ヒューマンサービスを紡ぐ

～ヒューマンサービスの理念や
実践上の課題、将来像を考える

会期：2024年11月16日（土）

会場：神奈川県立保健福祉大学

階段教室（A443）・大講義室4・5（A436・A437）



第2回ヒューマンサービス学会学術集会が開催されました。当日の参加者数は、会場参加とWeb参加を合わせて84名でした。基調講演・通常総会・一般演題1.2（8名の講演）・シンポジウムが1部・2部（合わせて7名の講演）、いずれも興味深く価値あるものであり、質疑応答も活発でした。学術集会の様子を一部ご紹介し、参加者アンケート結果をお知らせします。

－会長講演－

演者 白水真理子第2回学会学術集会長

(姫路大学/神奈川県立保健福祉大学名誉教授)

『看護研究が看護実践に果たしている役割と展望

－ヒューマンサービス研究の発展を願って－』



座長 村上明美

(神奈川県立保健福祉大学学長)

第2回

ヒューマンサービス学会学術集会報告



－ 基調講演 －

演者 成松 宏人

(神奈川県立保健福祉大学大学院
ヘルスイノベーション研究科)

『自分で自分の健康をデザインする社会を
創る ―ヘルスイノベーションの疫学―』



座長 水戸優子

(神奈川県立保健福祉大学看護学科教授)

一般演題： 1・2

2会場に分かれ、8名の演者発表がありました。

座長：間瀬由記・在原理恵



第2回

ヒューマンサービス学会学術集会報告 シンポジウム1

ヒューマンサービスワーカーによる実践と研究



『ヒューマンサービスワーカーにおける
実践と研究
～地域で生きる看護実践～』
演者 看護：荻原優子
(株式会社 Good Support Nurse)



『歯科領域における
管理栄養士の役割』
演者 栄養：尾関麻衣子
(日本歯科大学口腔リハビリテーション
多摩クリニック)



『作業療法士としての実践経験と
本学同窓会活動から考える
ヒューマンサービスの実践と発展』
演者 OT：櫻井利純
(株式会社 トーマ 歩行特化型デイサービス
ほこてん)



『生成AIを用いた障害者支援の
新しい形』
演者 SHI：田中康雅
(株式会社 パパゲーノ)



座長 白井正樹
(神奈川県立保健福祉大学名誉教授)
菅原憲一
(神奈川県立保健福祉大学)



第2回

ヒューマンサービス学会学術集会報告 シンポジウム2



ヒューマンサービスの学問的発展の基盤を創る



『ヒューマンサービスの
評価手法と展望』
演者 看護：稲垣聡
(神戸市看護大学)



『エネルギー代謝研究を通じた
人間栄養学の基盤構築』
演者 栄養：小栗靖生
(京都大学大学院)



『生活を支援する専門職という試論』
演者 社福：小林理
(東海大学)

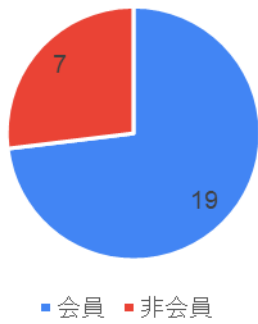


座長 中村丁次
(神奈川県立保健福祉大学名誉学長)
新保幸男
(神奈川県立保健福祉大学)

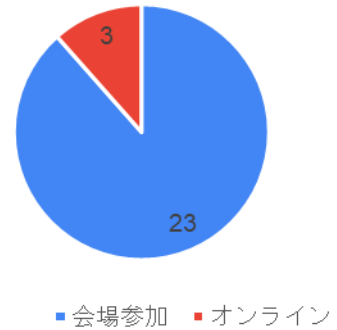


学術集会参加者アンケート集計結果

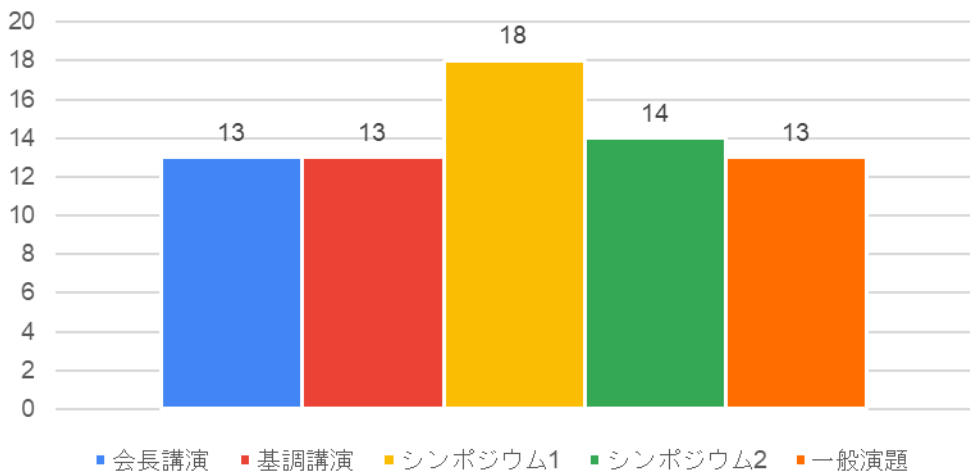
1. 会員の有無



2. 参加方法



3. 良かったと思うプログラグラムは？



学術集会参加者アンケート集計結果

4.良かったと感じた理由を教えてください。

現場目線の発言でとても良かった。また、分かりやすい表現を使っていたことも良かった。
臨床で勤務する上で新鮮な視点や考え方、取り組みを知ることができた
ヒューマンサービスの実践者と研究をどうつないでいくかが今後重要であると実感できるシンポでした
自己の経験からの内容が充実していた
実践と研究を結びつけながらの方向性。
県立大学に関係する方々の今の実践や研究、活動に触れることができ、自分自身も大変刺激を受けた。ヒューマンサービス、という核を通して、様々な実践や考えに触れられたこと。
専門領域を超えての共通するテーマの片鱗を感じる事が出来た
多領域でのヒューマンケアに関する実践と今後の展望を知ることができた。
どの分野、どの活動からもヒューマンサービスに繋がるということを改めて実感できたから
なかなかここまで色々な職種、立場の方のご発表が聴ける場もないので、貴重な学会だと思いました。大学院での研究のご紹介なども、自分が今後進学を検討していることもあり興味深く聴かせていただきました。
様々な研究内容等を聴講できてよかったです。
成松先生の講演が業務としても、研究としても非常に興味を持ちました。
ヒューマンサービスを意識しながら実践や研究を共有できたと思います
学部卒業生、大学院修了生のHS分野での活躍を知ることができた。
多様な実践と多様なアプローチの研究を聞かせていただき、ヒューマンサービスの懐の深さと可能性を改めて感じる事ができました。
全ての議題が興味深く、またヒューマンサービスという人に関わる理念の流れを汲んだ話題でした。様々な方々が色々な場所で活躍している様子も伺え、ヒューマンサービスとは広く活用される概念であることを再認識しました。
ヒューマンサービスに関わる実践と研究の両方が構成されたプログラムであったから。

5.日時、場所、会場運営について意見・感想がありましたらご自由にお書きください。

場所の案内が分かりにくい。
シンポジウムの全体ディスカッションの時間が短い
大学構内のホワイエなどにも開催場所や受付への案内がほしいと感じた
参加しやすかった。
会場の動線が良くて助かりました。1つ、階段教室は広くて良かったですが、途中からかなり寒かったです。
オンラインで参加でき良かった
横須賀の県立大学まで遠いので、オンラインでの参加ができたのが良かったです。
一般演題を食事しながら聞くことができたのは良かったです。ただ、もう少し余裕がある時間設定であればフロアとの質疑の時間もとれて良かったのではないかと思います。

6.その他全般的に意見・感想がありましたらご自由にお書きください。

一つひとつの内容は良かったが、全体的な目的が漠然としている印象。
研究だけではなく、社会に対するアプローチは何を考えているのか、踏み込んだ内容があればさらに良いと思いました。
多面的な話がきけて大変面白く感じました
会場が少し寒かったです。
次回、参加者が更に増えて、もっと会場の盛り上がりがあると良いと思いました。
委員の皆様、ご多忙の中で本当にお疲れさまでした！懐かしの先生方のお顔を見て、また活躍する同期に会えて、これから自分も一層頑張ろうと思いました。参加して本当に良かったです。
久保田先生とのご縁がありまして、
歯科と公的機関との繋がりを感ぜられる学会に参加でき良かったです。
私共被災地ではより行政との繋がりの大切さを感じております。今後もより繋がりを意識して歯科保健活動を行うと思います。
久保田先生のような立場で活動される方は貴重ですので今後のご活躍を期待しております。
オンラインで聞かせていただきましたが、私のデバイスの問題かもしれませんが、少し音声聞き取りにくかったのが残念でした。
ランチオンミーティングもそれなりに楽しめました。